

部局名	安全環境部	所属名	クリーン推進課	所属長名	林 昭雄	電 話	483-1151 内線：3220
-----	-------	-----	---------	------	------	-----	------------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3954		事務事業名称	旧3号焼却炉解体事業					短縮コード	経常		臨時	3954
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成16年度、国において国庫補助金制度が創設されたことに伴い事業を開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
焼却炉解体工事に係る安全対策等の規制基準が強化された。					大項目（節）	03	環境・衛生						
					中 項 目	02	ごみ処理						
					小項目（施策）	02	環境に配慮した適正なごみ処理の推進						
					細 項 目	02	焼却施設等の整備						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	旧3号焼却炉							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成17年度に実際に行ったこと： 旧3号焼却炉解体工事の実施及びペットボトル減容設備の設置							
	※平成18年度に計画していること： 無し							
意図 （何を狙っているのか）	旧3号焼却炉を解体し、清掃センター内の安全が確保される。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	一般廃棄物処理施設を直接市民、小学生などに見学してもらい、ごみに対する意識を高めてもらいごみ分別の徹底，リサイクルの推進を図る。							
区 分				単位	16年度	17年度		18年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	工事の進捗率	%	10	90	90	0	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	0	0	0	0	0	0	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	0	0	0	0			
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3954	事務事業名称	旧 3 号焼却炉解体事業			所属名	クリーン推進課
			単位	1 6 年度	1 7 年度		1 8 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	14, 931	121, 139	121, 139	0	
		県	千円	448	3, 634	3, 634	0	
		地方債	千円	13, 400	128, 900	128, 900	0	
		一般財源	千円	1, 083	17, 815	17, 815	0	
		その他	千円				0	
	主な事業費の内訳			旧 3 号焼却炉解体事業の整備計画の作成及び発注仕様書の作成。 旧 3 号焼却炉解体等工事の発注。	減容設備の設置予定。	旧 3 号焼却炉解体等工事と減容設備の設置	1 7 年度で工事完了	
	人件費 (B)			千円	7, 614. 2	7, 581. 2	8, 798. 2	0
トータルコスト (A) + (B)			千円		37, 476. 2	279, 069. 2	280, 286. 2	0

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		上位の施策「環境を配慮したせ適正なごみ処理の推進」のため、旧 3 号焼却炉解体等事業を実施しており、結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☒ 達成している		1 7 年度で工事が完了している。				
			☐ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある						
			☐ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい						
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等							
		☐ 臨時的任用職員等の活用							
		☐ I T 化等業務プロセスの見直し							
		☐ 受益者負担の見直し							
		☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
		☐ 上記以外の方法			2		実施主体 (所管部署)		
		⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある					
	☐ ない								

コード	3954	事務事業名称	旧 3 号焼却炉解体事業			所属名	クリーン推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			1 7 年度で工事が完了している。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☒ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			1 7 年度で工事が完了したことにより，成果は不変で成果は向上する。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☒	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
周辺環境に配慮し，安全に工事を進める。	

所属長コメント	平成16年度～17年度における継続事業により無事に工事を竣工することが出来、清掃センターへの搬入搬出路と場内における車両通行の安全が確保された。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	1 7 年度で工事が完了したことにより廃止済み。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☒ 廃止		
☐ 休止		
☐ 現状のまま継続		